

本リリースは、金融記者クラブで配布しています。

(本リリースは、米国東部時間 2006 年 6 月 27 日に米国で発表されるプレス・リリースの日本語版です)

[プレス・リリース]

米国ハートフォード、 次世代の国際的ビジネスリーダー育成に向け、奨学金を授与 ～ 日米交流財団を通じて米国大学生の日本留学を支援 ～

[米国 コネチカット州ハートフォード 2006 年 6 月 27 日]

米国の大手保険および金融サービス会社であるザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービスズ・グループ・インク(以下「ハートフォード」)は、次世代の国際的ビジネスリーダーの育成に向け、日米交流財団(The Bridging Foundation、以下「日米交流財団」)のプログラムを通じて、米国大学生の日本留学支援に対して 25,000 米ドルの奨学金を授与します。

米国の非営利団体である日米友好基金(The Japan-United States Friendship Commission)によって設立された日米交流財団は、教育と研修を通じて、国際的ビジネスリーダーの役割を担う次世代の米国大学生を支援しています。ハートフォードの奨学金は、日本への学部留学を希望する米国東部ニューイングランド地方の大学生 5 名を対象に支給されます。各奨学生に支給される奨学金は、2006 年度から 2007 年度における学期中の生活費ならびに交通費に充てられます。

ハートフォードの奨学生は、志願者の中から日米交流財団によって選定されます。日米交流財団は、日米間の相互理解を促進するため米国大学生の日本留学を支援しており、2005 年度から 2006 年度においては、100 を超える奨学金プログラムを提供しています。現在、米国に滞在する日本人留学生は 47,000 名余りですが、日本に滞在する米国人留学生はわずか 2,000 名程度となっています。

ハートフォードの日本法人であるハートフォード生命保険株式会社(以下「ハートフォード生命」)代表取締役社長のグレゴリー A. ボイコは、次のように述べています。「ハートフォードでは、この度の日米交流財団への支援が、ビジネスにおける日米間の相互理解を深めることに、大きく寄与するものと考えています。」

また、米国ニューイングランド地方の日本総領事館名誉領事でもあるボイコは、更に次のように述べています。「ハートフォード生命の設立以来、私は、日本の経営環境、政治・行政、ならびに文化を理解し、日本語にも不自由のないビジネスリーダーを育成する必要性を、強く感じてきました。ハートフォードでは、米国ならびに日本の社員に対し、国や部門を超えて新しいキャリアを追求する機会があれば享受するよう、常に奨励しています。ハートフォードの奨学金は、日米の相互理解と親交の推進を図る、もう一つの方法なのです。」

日米交流財団事務局長のエリック・ガングロフは、次のように述べています。「私たちは、ハートフォードが他の米国多国籍企業とともに日米交流財団の支援に参加することについて、大変嬉しく思います。学生にとっては、財団からの奨学金が日本へ留学できるかどうかの決め手となることが少なくありません。今後も米国企業からの継続的な支援により、海外留学を選択する学生にとって、日本への留学がより関心の高いものとなるよう願っています。」

日米交流財団の5ヶ年計画では、400名の学生に対し、総額200万米ドルの奨学金を募ることを目標としています。1999年以来、日米交流財団は、600名余りの学生に奨学金を交付してきた実績を残しています。

ハートフォードでは、地域社会の“クオリティ・オブ・ライフ、”すなわち、市民生活の質的向上のための活動を支援しています。数々の社会貢献活動の中で、ハートフォードが最も注力する分野は教育です。教育は、永続的にかつ前向きに市民生活の質的向上につながるものである、とハートフォードは考えています。2004年には米国において、年間560万米ドルに及ぶ寄付金の50%近くを、様々な教育プログラムに提供しました。ハートフォードは、日本においても、設立6年目を迎えたハートフォード生命を通じて一企業市民であり続けることを望み、今後も企業活動を通じて社会的責任を果たしていきたいと考えています。

* * *

ハートフォードおよびハートフォード生命保険株式会社について

フォーチュン100社の1社であるザ・ハートフォード・ファイナンシャル・サービズ・グループ・インク(ニューヨーク証券取引所取引コード: HIG、以下「ハートフォード」)は、米国で最も由緒ある大手保険および金融サービス会社の1つであり、ミューチュアル・ファンドを含む投資金融商品をはじめ、各種生命保険、団体年金、団体生命保険、自動車保険、住宅保険、法人向け損害保険などを提供しています。2005年における収入は約271億ドルに達しています。ハートフォードは、日本、ブラジル、英国で国際事業を展開しています。ハートフォードに関する詳細な情報についてはウェブサイト(www.thehartford.com)をご覧ください。また、ハートフォードの社会貢献活動に関する詳細な情報は、ウェブサイト(www.thehartford.com/higfiles/pdf/HIG2004StateCommRelAR.pdf)にてご覧いただけます。ハートフォード生命保険株式会社は、ハートフォードの日本法人です。ハートフォード生命に関するより詳細な情報については、当社のホームページ(www.hartfordlife.co.jp)をご覧ください。

また、本リリースには、米国1995年私募証券訴訟改正法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)において定義されている将来の見通しに関する情報が含まれています。投資家の皆様にはこのような将来の見通しに関する情報が、当社の将来の業績を保証するものではなく、また実際の業績は大きく異なる可能性があることをご了解願います。また投資家の皆様におかれましては、当該リスクおよび不確定要素は将来の当社業績に影響を及ぼす可能性があることをご理解いただきたいと思います。このような重要なリスクおよび不確定要素には、米国証券取引法により報告が義務付けられている四半期の報告書(10-Q)や2005年の年次報告書(10-K)に記載されている項目が含まれます。また、当社では、本リリース発表後にその内容を更新する義務を負いません。

<この件に関するお問い合わせ先>

ハートフォード生命保険株式会社
コーポレート・リレーション部 PRユニット
白土朋之 / 能田映子 電話: 03-5777-8000